

地域の居場所『菅幸』

（前沢白山地区）

◎居場所の紹介

元鮮魚店の店舗を活用した地域の居場所です。店主管原さんのご両親が経営していた商店を改装し、子どもから高齢者まで気軽に立ち寄れる居場所を提供しています。

本格的な挽きたてのコーヒーをセルフサービスで提供していて、1杯100円で頂くことができます。月曜と金曜は産直の日です。地元の生産者とお客さんの交流で店内が賑わいます。



基本情報

開店日時	月曜日 9:00～12:30 水曜日 10:00～12:30 金曜日 9:00～15:30	内 容 ○子どもから高齢者まで誰でも来ていいみんなの居場所 ○コーヒー 1 杯で何時間居てもいい（スタンプカード有） ※店主のお昼寝時間（12:00～13:00）はご遠慮ください。 ○月曜、金曜は産直。水曜はワークみずさわが豆腐販売（豆腐は要予約） ○水曜日は開店前に店舗裏にある道場で高齢者を対象に呼吸法体操をしている。
場 所	前沢白山水ノ口70番地	
対 象	子どもから高齢者まで誰でも	
店 主	菅原 美喜子さん	

居場所を始めるまでの経緯・経過

- 合気道の師範で海外で指導、普及をしていたが、2005年4月に前沢白山地区の実家に帰り合気道場を開設
- 実家は両親が経営していた商店で、営業していた頃は、店内に椅子を設けていて、お茶飲みをしていくお客さんがいた。合気道だけで生活していけるものの、地域で集える場所が必要だと感じていたことや、地域からの強い要望もあり、誰でも来られる居場所をつくろうととにかく始める
- 「やる！」と決断するまでは、できるかどうかの不安があったが、やってよかった！

特徴・特色

- 子どもから高齢者まで誰でも立ち寄れ、コーヒー 1 杯で時間を気にせず過ごすことができる
- 産直は、開店後に生産者が納品するため、生産者とお客さん、生産者同士の交流が生まれている
- 店内に置いている本や漫画は、店主が読んでいたものやお客さんから提供されたもので無料で貸出している

居場所の様子

産直の野菜を買って、コーヒーを飲みながら、他のお客さんとの交流を楽しんでいた一人暮らしの女性は、
「ここに来ると楽しいの！ 家では一人だからしゃべる相手はいないし、一人でしゃべってたらおかしくなったと思われるかもしれないでしょ？(笑) ここだと大笑いできるからほんとに楽しいの！」と話していました。

都合が悪くて来られなくなった友達に電話で今日の野菜のラインナップを伝え、欲しい物を聞いて代わりに買って届けるとのことでした。





生産者の若い女性は2歳になる娘さんと一緒に納品に来ており「ここに納品して良かったのは、交流ができること。コーヒーを飲みながら野菜の育て方を教えてもらっている。」と言い、高齢になる生産者の女性は、「大腿骨骨折をしたがここなら歩いて来られる。交流したくて野菜を卸している。いろんな野菜を少し多めに作って産直に出せるようにしている」と話していました。生産者の皆さんもコーヒーを飲んで交流していました。

店主の声

両親がお世話になった地域への恩返しがしたくて始めたけれど、合気道も教えているから今は週3回の開店で精一杯。

店の前が交差点だから、信号待ちしている人たちが結構見えて後日来てくれる人もたまにいるよ。

白山以外の人でも誰が来てもいい所。コーヒー1杯100円セルフサービスにて提供しております。お待ちしております。



【店主 菅原美喜子さん】